

後期基本計画 令和 3年度 基本施策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策：03 農林業の振興と担い手の支援

主管課長職・氏名	農林課長 松本 理
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

農業従事者の高齢化・就業人口の減少や農産物価格の低迷、資材の高騰などに加え、TPP11、日欧EPAの発効や新型コロナウイルス感染症、CSF、鳥インフルエンザ等のウイルスの発生など農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうしたなか、滝沢ブランドの創出や農地集積の推進、畜産の振興等により、次代の担い手の育成に努め、経営の安定化を目指します。また、農地や森林の持つ多面的機能の発揮は、広く一般市民の方々にも寄与していることから多面的機能支払交付金などの日本型直接支払の実施や森林環境譲与税の活用により、農地や森林の適正な管理をめざします。また、産直施設との連携を強化し、食の安全・安心を基本に地産地消を推進し、持続可能な農林業を育成します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮ら し 単 位 %以上 農業後継者（販売農家）の有無の割合	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	D
			58.6	37.6	37.6	-	-	0.0
2	幸 福 単 位 % 身に着けた知識や技術を仕事や趣味の場で生かせる機会があると感じる人の割合	36.3	39	43	46	50	50	D
			36.6	36.3	34.7	-	-	△11.7
	単 位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施 策 名 施 策 目 標 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮ら し 単 位 % 03030100 担い手の育成、生産基盤の整備による持続的な農業の振興 農業後継者（販売農家）の有無の割合	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	58.6	D
			58.6	37.6	37.6	-	-	0.0
2	暮ら し 単 位 % 03030200 森林整備による林業の振興 豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合	76.2	77.9	79.6	81.3	83	83	B
			79.9	79.3	80.8	-	-	67.6
	単 位							
	単 位							
	単 位							

後期基本計画 令和 3年度 基本施策方針評価書

政 策：03 地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち

基本施策：03 農林業の振興と担い手の支援

主管課長職・氏名	農林課長 松本 理
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 担い手育成については、人・農地プランを基本とし、地域との話し合いにより農地集積を進めました。また、岩洞水路の改修等の基盤整備、地域との共同活動による農地維持の取組及び相の沢牧野等による畜産の振興を行いました。 林業振興については、意向調査実施計画に基づいた森林環境譲与税を活用した意向調査の実施や松くい虫被害対策を推進しました。 産直・給食供給組合による学校給食への供給、各産直等の活用による農産物の生産拡大、地産地消を推進しました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 農業基盤整備、施設整備等の推進及び担い手の明確化や直接支払制度への取組を推進しました。 意向調査実施計画に基づき森林環境譲与税を活用した森林所有者への意向調査の実施や松くい虫などの病虫害対策を推進しました。 産直との連携による地産地消の推進や生産拡大への取組を推進しました。 	

3. 基本施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、農家の収入減・各種イベントの中止が続いたほか、ウクライナ危機等世界情勢の変化により、肥料・飼料・資材等の価格高騰による農家の経営への影響が出てきました。</p> <p>このことより、基本施策の実現に大きな影響を及ぼしています。</p>	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>新型コロナウイルス感染症や世界情勢に対して柔軟に対応する必要がありますが、見直しの必要はありません。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、農林業の振興と担い手の支援を推進します。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人・農地プランの実践 森林環境譲与税を活用した民有林の整備 担い手、新規就農者の確保 	

